

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27	記録物が多種に渡り、統一性に欠け、利用者の介護課題が見えてこない。	記録物が一連性を持ち、介護計画に反映させられる様式にする。	もう一度記録について必要なものと、簡略化できるもの等見直す。カンファレンスで問題点を話し合い、介護計画を実施して記録に残し評価して次のステップに繋げる。	12ヶ月
2	23	利用者のニーズを本当にほり下げられているか。	一人ひとりの本音や希望を引き出し、その人らしい生活が送ってもらえるように支援していく。	職員間のチーム力をあげ、利用者の気持ちにふれた時は記録に残し情報の共有化を図り、介護計画にも取り入れる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。